

令和 7 年 6 月 13 日

各 位

公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会
会 長 中 西 新 二

「第 35 回技術研究発表会」の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から本協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本協会より発行致しました令和 6 年度技術報告集（第 39 号）の発表会を、別紙実施要領のとおり第 35 回技術研究発表会として開催致します。本発表会を通じて、会員等における技術力向上、相互理解を深めることを期待しておりますので、ぜひご参加ください。

今年度も、対面方式と Zoom ウェビナーによるオンライン配信を併用しますので、奮ってご参加をお願いします。会場への参加は収容人数の制約から、ご希望に添えない場合もありますので、ご承知おき下さい。

現在、水コン協継続教育（CPD）プログラムの認定書発行に向けて手続中です。

午前の部のみ、または午後の部のみ聴講される方への発行も可能ですので、ぜひご活用ください。

敬具

第 35 回技術研究発表会実施要領

I. 主 催	公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 技術・研修委員会
II. 日 時	令和 7 年 7 月 23 日（水）9：15～16：55 （発表会場受付開始 9：00、Zoom ウェビナー入室開始 9：00）
III. 発表会場等	・アルカディア市ヶ谷 6 階霧島の間 アルカディア市ヶ谷へのアクセス； https://www.arcadia-jp.org/access/ ・Zoom ウェビナーを用いたオンライン併用（一方向ライブ配信）
IV. 内 容	・論文発表（18 編） 令和 6 年度技術報告集（第 39 号）掲載論文（プログラム参照） https://www.suikon.or.jp/activity/publishing/tech_report/039/index.html
V. 参加定員	・発表会場参加者：定員 30 名（ただし、水コン協会員に限る） ※申込数が定員を超過した場合、技術・研修委員会にて調整させていただきます。 ご来場が可能な方は、水コン協事務局から連絡が届いた方のみといたします。 そのため、発表会場参加希望者も、Zoom ウェビナーへの登録をお願いします。 ・Zoom ウェビナー参加者：定員 500 名
VI. 参加申込	水コン協 HP から直接申込み下さい。 ※今回の技術研究発表会では招待 URL を発行しません。参加申込受付時の返信メールに「Zoom ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、各自で（Zoom ウェビナーに）氏名及び視聴用メールアドレスの登録をお願いします。 申込締切日：7 月 11 日（金）17：00
VII. 発表資料	<u>発表用資料（PDF）については、7 月 11 日（金）までに水コン協 HP の申込サイト内にアップしますので、申込者各自でダウンロード・印刷していただくようお願いします。</u> ■資料掲載ページ https://www.suikon.or.jp/seminar/hq/index.html
VIII. 参 加 費	無 料
IX. そ の 他	お問い合わせ等は、下記までお願いします。 （公社）水コン協事務局 TEL.03－6806－5751

【別紙】

Zoomウェビナー受講要領

1. 視聴用メールアドレスの登録等

- ・今回の技術研究発表会では、事前に参加者各自でZoomウェビナーに視聴用メールアドレスを登録する必要があります。
- ・視聴用メールアドレスの登録方法は、申込受付時の返信メールに「ウェビナー ID、ウェビナーのパスコード」を記載しますので、早めに登録をお願いします。登録が完了すると「第35回技術研究発表会確認」のメールが届きます。
- ・研究発表会開始15分前の9:00からアクセス可能です。上記確認メール内にリンクが貼ってありますので、「ここをクリックして参加」から入室してください。
- ・聴講はインターネット環境に左右されたため、有線LAN接続のPCを推奨します。

2. 動画及び音声の配信方法

- ・発表は一方通行のライブ配信となります。
- ・発表会開始前に、司会が音声テストを行いますので、画面が見えない・音が聞こえないなど問題が生じた場合には、Zoomのチャット機能でホストPCにご連絡ください。

3. 質疑応答

- ・発表内容に関するご質問は、①発表会場参加者、②Zoomウェビナー参加者の順番で受け付けます。
- ・上記②の場合、各発表中に「Q&A機能」に質問を書き込んで下さい。ご質問は、簡潔をお願いします。
- ・発表時間中に、発表者が質問にお答えします。

なお、時間の制約等から全てのご質問にお答えできない場合がありますことを、あらかじめご承知おきます。

4. アンケートへのご協力とCPDプログラム受講証明書の発行

- ・Zoom ウェビナーは各人の入退場時間の記録がリストで出力されます。発表会終了後、CPDプログラム受講証明書の発行をご希望される方は、入場時間～退場時間の厳守をお願いします。
- ・本研究発表会終了後（概ね14日程度）に、アンケートへのご協力についてメールによりご案内いたします。
- ・CPDプログラム受講証明書の発行は、アンケートにご回答いただいた方のみ、水コン協CPD発行システムからダウンロードが可能となります（ただし、1回限り）。

第35回技術研究発表会プログラム

2025年7月23日(水)

アルカディア市ヶ谷 6階霧島 (Zoomウェビナー併用)

時 間	題 目	所 属	氏 名	司 会	司会補助	報告集 ページ
9:15 ～ 9:20	注意事項の説明			篠永委員	宮崎委員	
9:20 ～ 9:25	会長挨拶	水コン協会長	なかにし 中西 新二	篠永委員	宮崎委員	
① 9:25 ～ 9:45	小規模集落における最適な水供給手法の 検討 -手法選定に係る地域条件の分析-	株式会社東京設計事務所 東京支社 プランニンググループ 上下水道第1チーム	おはら 小原 祐	宮崎委員	秋葉委員	1
② 9:45 ～10:05	職員ワークショップ等を活用した施設整備計 画の見直し事例	株式会社日水コン 水道事業部 名古屋水道部 技術課	おさき 尾崎 大蔵	宮崎委員	秋葉委員	7
③10:05 ～10:25	池状構造物の3次元効果を考慮した耐震設計 事例	株式会社三水コンサルタント 東日本事業本部 東日本水道事業部	ときた 時田 ひろし 大	宮崎委員	秋葉委員	13
④10:25 ～10:45	沈澱池流出部における薬品混和性評価と トラフ改良方法の検討	株式会社日水コン コンサルティング本部 機電事業部 東部機電部	きのした 木下 ちかよし 親佳	宮崎委員	秋葉委員	19
10:45 ～10:50	司 会 交 代					
⑤10:50 ～11:10	アイランド工法による配水池築造の設計 事例	中日本建設コンサルタント株式会社 水環境技術本部	あおやま 青山 ひろゆき 浩之	松石委員	成田委員	25
⑥11:10 ～11:30	水中ドローンを活用した配水池内の劣化 調査における有効性の検討	株式会社N J S 水道本部 水道3部	たけうち 武内 たかおみ 宝巨	松石委員	成田委員	31
⑦11:30 ～11:50	上下水道一体のBCP（業務継続計画）策定事 例	オリジナル設計株式会社 西日本施設部 計画課	はやし 林 しょういち 祥一	成田委員	松石委員	37
⑧11:50 ～12:10	簡易的な手法を用いた流出解析モデルの 活用方法と課題	株式会社極東技工コンサルタント 東京本社 東京技術本部	たなか 田中 かずき 一輝	成田委員	松石委員	43
12:10 ～13:00	昼 食 （各自でお願いします）					
⑨13:00 ～13:20	簡易シミュレーション手法の確立に向けて	日本水工設計株式会社 九州支社 技術部 下水道課	いけだ 池田 けいすけ 啓輔	石井委員	願原委員	49
⑩13:20 ～13:40	簡易モデルを活用した内水浸水想定区域図作 成事例	株式会社東京設計事務所 東北支社 技術グループ 上下水道第2チーム	あべ 阿部 ちひろ ちひろ	石井委員	願原委員	55
⑪13:40 ～14:00	公共下水道整備におけるDB方式採用事例	日本工営都市空間株式会社 上下水道部 上下水道第一課	さとう 佐藤 ゆうじ 裕司	願原委員	石井委員	61
⑫14:00 ～14:20	農業集落排水施設再編に伴う長距離圧送 設計	株式会社日水コン 下水道事業部 東部計画管路部 技術第二課	さきき 佐々木 まな 愛	願原委員	石井委員	66
14:20 ～14:30	司 会 交 代					
⑬14:30 ～14:50	未普及解消、広域化・共同化、更新及び 冗長化の並列進行に関する検討事例	オリジナル設計株式会社 施設インフラ本部 コンサルティング二部	いしい 石井 たかひさ 敏久	古屋敷委員	森永委員	72
⑭14:50 ～15:10	下水道施設の静的非線形解析による耐震 診断事例	株式会社極東技工コンサルタント 大阪技術本部	きたむら 北村 としお 利夫	古屋敷委員	森永委員	78
⑮15:10 ～15:30	官民連携を活用した監視制御システムの ペンダーロックイン解消に向けた取組み	株式会社N J S 東京総合事務所 アセットマネジメント1部	わたなべ 渡邊 せい吾 清吾	森永委員	古屋敷委員	84
⑯15:30 ～15:50	越流堰配置の異なる最終沈殿池の三次元 密度流解析	中日本建設コンサルタント株式会社 水環境技術本部	たかみざわ 高見澤 こうすけ 光佑	森永委員	古屋敷委員	90
15:50 ～16:00	司 会 交 代					
⑰16:00 ～16:20	特殊な処理方式の小規模下水処理場における 直接脱水方式の検討事例	日本水工設計株式会社 大阪支社 技術二部 機械設計課	さいとう 斎藤 とちや 智哉	宮腰委員	出田委員	96
⑱16:20 ～16:40	温室効果ガス排出量削減を目的とした下水汚 泥処理に関する新技術導入検討	バシフィックコンサルタンツ株式会社 国土基盤事業本部 上下水道部 水ソリューション共創室	いのうえ 井上 みほ 美穂	宮腰委員	出田委員	102
16:40 ～16:55	講師および閉会	技術・研修委員会委員長 技術・研修委員会副委員長	たかはし 高橋 ゆきひこ 幸彦 つじ 辻 あきこ 亜希子	篠永委員		